

令和元年度 事業報告

社会福祉法人 玉名市社会福祉協議会

重点目標の取り組みと評価

□重点目標1 地域でつながる人と場づくり

《取り組み》

- ①福祉教育の充実 ②地域の担い手育成 ③ボランティア活動の推進
- ④交流の機会の充実

福祉への理解を深め、「思いやりの心」や「ともに生きていく心」を育むため、小・中学校の児童生徒へ障がい当事者の講話や疑似体験、認知症サポーター養成講座等を行い、人と人とお互いを理解し尊重し合う福祉教育の充実に努めました。また、地域福祉団体合同研修会では、「わがごと・まるごと」をテーマに地域で活動されている方々の紹介や福祉劇を通じて、共に支え合い、課題を解決する力を再構築しようとする地域のあり方について考える機会として開催しました。

地域の見守りをはじめ、子育て支援や高齢者の在宅生活、認知症支援等、地域で活躍できる人材の発掘と担い手の育成のため、さまざまな講習会や研修会、座談会を開催し住民主体の支え合い活動を推進するとともに、ボランティア団体の活動支援や福祉協力校へ助成金を交付する等ボランティア活動の推進を図りました。

福祉まつりの開催や通いの場、地域のサロン活動等の立ち上げや運営を支援し、誰もが気軽に集える場や交流を深めることのできる場を充実させ、住民が主体となり地域でつながる居場所づくりを進め、多様な主体とつながりをつくり、福祉への理解と関心を高めるための場づくりに取り組みました。

これからも児童生徒をはじめ「ともに生きる力」を育む福祉教育の充実と福祉意識の醸成に努め、多様な主体とのつながりを築き、人材の発掘と養成を行い地域で活躍できる担い手の育成を図るとともに、住民が主体となり地域でつながる居場所づくりを広める取り組みに努めます。

□重点目標2 生活を支える体制づくり

《取り組み》

- ①広報・啓発活動の充実 ②相談支援体制の充実とアウトリーチの徹底
- ③利用者本位の福祉サービスの提供 ④包括的な支援体制の推進

より多くの住民へ社協活動や福祉情報を提供するため広報誌やホームページへの掲載をはじめ、募集や事業チラシを作成し対象者等へ広く周知を行い参加と関心を促しました。

さまざまな相談の窓口として心配ごと相談や無料法律相談を毎月開催し、不安の解消と課題解決に向けた助言や専門機関への適切な橋渡しに取り組みました。また、生活福祉資金貸付制度では新型コロナウイルス感染症の影響による休業や失業で生活資金に悩まれる方へ県社協や生活困窮者自立支援機関と連携し、貸付世帯が自立できるよう適切な貸付にあたりました。

認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者等、判断能力が不十分な方が地域において自立した生活が送れるよう福祉サービスの利用支援や日常的な金銭管理を支援するとともに利用者の状態の変化等に応じ、成年後見制度への円滑な移行に努め、関係機関と連携を図り制度の利用啓発を進めました。

包括支援センターでは高齢者の総合相談窓口として、多岐にわたる地域からの相談を円滑に受け入れ、地域の高齢者が住みなれた地域で安心してその人らしい生活を継続していくことができるよ

う地域関係者とのネットワークを構築するとともに、高齢者の心身の状態や必要な支援等を広く把握し、相談を受け適切な保健・医療・福祉サービス、機関や制度の利用につなげる支援を行いました。

これからも地域福祉に対する理解と関心を深めるため、広報紙、ホームページ等、分かりやすく最新の情報提供を行うとともに、さまざまな機会を捉えて地域福祉に関する啓発と地域福祉活動への参加機会の提供に努めます。また、住民が抱える生活課題の解決に向けて、引き続きさまざまな分野で活動する関係機関や専門機関、団体等と連携しながら、相談機能の充実と課題解決に向けた支援を行い、その方の状況に応じた切れ目のない支援体制の構築に努めます。

□重点目標3 支え合いと助け合いの地域づくり

《取り組み》

①支え合いの体制づくり ②見守り活動の推進 ③災害に備えた体制づくり

身近な地域で自分にできることで手助けが必要な方に手を差し伸べ、お互いに助け合うつながりを生活サポートセンターがコーディネートし、住民相互の支え合い活動を推進しました。また、ふれあいネットワーク代表者会議を開催し重点的な活動の提示と地域の支え合いにつながる事業への参加・協力を呼び掛け、活動の活性化を図るとともに地域住民の共助による日常的な見守りや声掛け活動を推進するため福祉協力員の設置に取り組みました。

大規模災害時に開設する災害ボランティアセンターを円滑に運営するため、サポーター養成講座の実施や設置訓練では、荒玉郡市社会福祉協議会相互間の応援を円滑に行う訓練を併せて実施しました。

これからも地域福祉活動を身近に感じ、円滑に参加できる体制づくりに努めるとともに地域の誰もが支え合いの主体となれるよう人材育成と活動する場の確保・創出に取り組みます。また、災害時において災害ボランティアセンターが円滑に機能するようさまざまな機関や団体の協力・参加のもと定期的な訓練を実施し、必要な改善を繰り返しながら実効性を高めていきます。

令和元年度事業活動では、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため2月下旬から予定していた会議や事業活動の延期・中止、管理施設の休館等、さまざまな業務における感染防止等への対応を行いました。

令和2年度事業実施にあたっては、引き続き参加者や関係者等の健康と安全を旨として感染予防に努め取り組んでいきます。

事業一覧

□重点目標1 地域でつながる人と場づくり

(1) 発達障害児子育て学習支援事業	5
(2) 一日お父さん・お母さん事業	
(3) 高齢者ふれあい事業	
①ふれあい会 ②あいあい交流会	
(4) ふれあいいきいきサロン推進事業	6
(5) 福祉まつり	
①岱明福祉まつり ②横島ふれあい福祉まつり ③天水福祉まつり	
(6) ワークキャンプ事業	
(7) 高齢者と子どものふれあい事業〈市受託事業〉	
(8) 地域子育て支援拠点事業〈市受託事業〉	7
(9) 高齢者世話付住宅生活援助員派遣事業〈市受託事業〉	
(10) 総合的な学習の支援	
(11) 福祉現場実習の受入れ	9
(12) 救急法等の講習活動	
(13) 手話体験教室	
(14) 地域福祉団体合同研修会	
(15) 福祉功労者表彰	10
(16) ボランティアセンター運営〈市補助事業〉	
(17) ボランティア情報誌発行事業	
(18) 福祉団体等との連携と活動支援	
(19) 福祉協力校事業	
(20) 特別支援学級への助成	
(21) 小学校の空き教室を活用した地域交流活性化事業	11
(22) ちびっこ広場遊具の修理	
(23) 指定管理施設の管理運営〈市受託事業〉	

□重点目標2 生活を支える体制づくり

(1) 広報誌発行事業	
(2) ホームページの管理運営	
(3) メール配信システムの充実	
(4) 心配ごと相談所設置事業	12
(5) 無料法律相談事業	
(6) 地域包括支援センター運営〈市受託事業〉	
(7) 認知症施策総合推進事業〈市受託事業〉	14
(8) サービス苦情相談窓口及び苦情解決第三者委員会設置運営	17
(9) 夏休み子どもデイサービス事業	

(10) 外出支援サービス事業〈市受託事業〉	18
(11) 高齢者水中ウォーク〈市受託事業〉	
(12) 福祉バス運行事業〈市受託事業〉	19
(13) 福祉機器等貸出事業	
①福祉機器貸出 ②備品貸出	
(14) 居宅介護支援事業	
(15) 訪問介護事業	
(16) 通所介護事業	20
(17) 居宅介護・重度訪問介護事業	
(18) 障害者移動支援事業〈市受託事業〉	
(19) ふれあい援助事業	
①ふれあいサービス ②ふれあいデイ	
(20) 男性シルバー料理教室	
①シルバー料理教室 ②シルバー料理サロン	
(21) ファミリーサポートセンター事業〈市受託事業〉	21
(22) 地域福祉権利擁護事業	
(23) 安心生活支援事業	
(24) 法人後見事業	22
(25) 緊急援護資金貸付事業	
(26) 生活福祉資金貸付事業	
(27) 福祉金庫貸付事業	23
(28) 高額療養費等貸付事業	
□重点目標3 支え合いと助け合いの地域づくり	
(1) ふれあいネットワーク事業	
(2) 福祉協力員設置事業	24
(3) 生活支援体制整備事業〈市受託事業〉	
(4) 地域生活支援活動推進事業	25
(5) 災害ボランティアセンター機能強化事業	26
□その他の事業（重点目標以外の事業）	27
(1) 理事会、評議員会、評議員選任・解任委員会の運営	
(2) 福祉審議会運営	28
(3) 地域福祉活動計画の評価と改善	
(4) 社協発展・強化計画の評価と改善	
(5) 社協会員募集事業	
(6) 共同募金運動への協力	29
(7) 日赤会員募集への協力	

令和元年度(平成31年度)事業報告

□重点目標1 地域でつながる人と場づくり

(1) 発達障害児子育て学習支援事業(親子育ちの応援学級)

心身に発達の遅れや発達障がいのある子どもとの関わり方を学ぶ場と参加者が交流する機会を提供し、子育てに関する不安や悩みの解消が図れるよう支援した。

【会場】玉名市福祉センター

【参加者数】45人

実施日時	参加者数
7月17日(水)10:00~12:00	7人
8月21日(水)10:00~12:00	12人
9月21日(土)10:00~12:00	8人
10月16日(水)10:00~12:00	9人
11月13日(水)10:00~12:00	9人

(2) 一日お父さん・お母さん事業

ひとり親家庭のふれあいの場を提供し、親と子のきずなを深めながら、参加者同士の仲間づくりや児童の健全育成を目的に実施した。

近年参加者が少なく、ニーズと合わない状況となっており本年度で事業終了。

玉名市ひとり親家庭・寡婦福祉連合会との共催事業。

【実施日】10月2日(日)

【会場】肥後民家村(玉名郡和水町)

【対象者】玉名市在住のひとり親家庭(子供は中学生まで)

【参加者】ひとり親家庭3世帯(大人3人、子ども4人)

関係者12人(母子会役員6人、主任児童委員2人、市職員1人、社協職員3人)

(3) 高齢者ふれあい事業

ひとり暮らし高齢者や高齢者世帯を対象にふれあい活動を通して、健康を保持し生きがいを高められるよう実施した。

①ふれあい会

▶保育所・園会場

ふれあいの少ない世代間の交流を通じ、高齢者の孤独感を解消し、生きがいや喜びを感じる場を提供するとともに、子ども達に思いやりの心を養う契機とすることを目的に実施した。

【対象者】岱明地域の一人暮らし高齢者

【協力者】岱明町民生委員児童委員協議会、鍋保育園、睦合保育園、大野保育園、高道保育所

【内容】◦園児による歌や踊りの披露 ◦園児との交流 ◦レクリエーション ◦昼食

実施日	10月15日(火)	10月17日(木)	10月23日(水)	10月25日(金)	合計
会場	高道保育所	睦合保育園	大野保育園	鍋保育園	
参加者数	16人	29人	23人	25人	93人

▶岱明ふれあい健康センター会場

高齢者を地域で支えるとともに、高齢者自らが交流し互いに支えあい、生きいきとした社会生活を営む契機となることを目的に実施した。

【実施日】2月27日(木)※新型コロナウイルス感染症防止のため中止

②あいあい交流会

一人暮らし高齢者と高齢者世帯の方々へふれあいの場をつくり、お互いの交流を深めるとともに楽しく一日を過ごしていただくことで、生きがいづくりや社会的孤立感の解消と健康増進を図ることを目的に実施した。

【実施日】6月19日(水)

【会場】天水老人憩の家

【内容】◦園児による歌や踊りの披露と参加者との交流 ◦脳トレ

◦ボランティアによる音楽演奏 ◦参加者による演芸会 ◦昼食

【協力者】天水町民生委員児童委員協議会、小天保育園、ボランティア

【参加者】天水地域の70歳以上の一人暮らし高齢者22人、75歳以上の高齢者世帯16人計38人

(4) ふれあいいいきサロン推進事業

公民館等で実施されているサロン活動を支援し活性化を図った。

【支援数】 15会場

(5) 福祉まつり

身近な地域で、地域住民がお互いに支えあい安心して幸せに暮らせることを目指し、地域福祉活動に携わる団体やグループ、福祉施設等と協働して交流や体験の場を提供し、福祉を身近なものに感じ関心と理解を深め、地域福祉の増進を目的に実施した。

名称	実施日・会場	参加者数	内容
横島ふれあい福祉まつり	8月25日(日) 横島町公民館、ゆとり一む	約300人	学習発表、演劇交流会、子ども広場、作品展示、食品販売等
岱明福祉まつり	11月10日(日) 岱明ふれあい健康センター	約500人	老人会演芸会、お遊戯、食品販売、子ども広場等
天水福祉まつり	1月19日(日) 天水市民センター 天水グラウンド	約500人	お遊戯、福祉劇、演芸会、子ども広場、グラウンドゴルフ大会、食品販売等

(6) ワークキャンプ事業

ボランティア体験等を通じて、福祉に対する理解を深め、障がい者や高齢者に思いやりの心で接することができる人づくりを目的に実施した。

実施日	会場	参加者数
7月26日(金)	岱明ふれあい健康センター	対象者 小学生 参加者数 18人
7月31日(水)	社会福祉法人浩風会 岱山苑	対象者 中学校・高校生 参加者数 0人
8月2日(金) 8月16日(金)	玉名市社会福祉協議会たまっ子らんど	対象者 中学生・高校生 2日 参加者数 9人 16日 参加者数 6人
8月5日(月)	社会福祉法人きらきら	対象者 高校生以上 参加者数 1人
8月7日(水)	社会福祉法人若葉会 若葉作業所	対象者 高校生以上 参加者数 5人
8月8日(木)	障害者支援施設たまきな荘	対象者 高校生以上 参加者数 3人
8月20日(火)	社会福祉法人天恵会 有明ホーム	対象者 中学生・高校生 参加者数 4人

(7) 高齢者と子どものふれあい事業〈市受託事業〉

ふれ愛一本松交流館において、一本松団地周辺住民を対象に、高齢者の介護予防や子ども達が安心して遊べる場を提供し、高齢者と子ども達の交流を図る取り組みを実施した。

【活動日時】 毎週月、火、木、金、土 9:00~17:00

▶高齢者の健康づくりと生きがいを図る活動

いきいき広場(体操、手芸、健康相談等)、茶話会、カラオケ会等を実施した。

▶乳幼児と保護者のコミュニケーションを図る活動

出張広場たまっ子らんどを実施した。

▶放課後における児童の健全育成を図る活動

放課後や夏休み等の休日に、児童の学習と住民同士のコミュニケーションの場として交流を図った。

▶地域の文化、知識及び経験並びに世代間相互の理解の促進を図る活動

お楽しみ会（料理教室、工作、夏祭り等の季節行事）や消防訓練を実施した。

【来館者数】

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
活動日数(日)	20	18	21	21	20	19
延べ来館者数(人)	192	209	249	272	251	238
子ども数(人)	15	10	44	39	58	36

月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
活動日数(日)	20	20	19	192	19	4	219
延べ来館者数(人)	171	204	292	175	206	25	2,501
子ども数(人)	35	15	64	17	30	0	363

※3月は新型コロナウイルス感染症防止のため活動休止

(8) 地域子育て支援拠点事業（子育て支援センターたまっ子らんど）〈市受託事業〉

子育て中の親子が安心して集うことができる場を提供し、仲間づくりの支援や子育てに関する不安や悩みについて相談を受け、必要な情報提供を行った。

【開所日時】 毎週月曜日～金曜日（祝日のある週は土曜日開所） 10:00～15:00

【交流活動】 ・手遊び ・読み聞かせ ・紙芝居 ・パネルシアター ・お誕生日会(手形、写真プレゼント等) ・工作遊び ・節分豆まき ・ひな祭り ・七夕 ・クリスマス会 等

【講習会等】 ・産後ケアストレッチ ・歯科衛生指導と相談 ・ボディケア ・ベビーマッサージ ・食育相談 ・工作遊び ・交通安全教室 ・親子リズム体操 ・日赤幼児安全法 等

【広 報】 毎月1回広場だよりの発行

【出張広場】 ふれ愛一本松交流館で毎月1回実施、4・8ヶ月健診に毎月参加

【利用者数】 (単位：人)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
交流活動	1,078	1,089	1,029	1,635	1,189	1,618
電話相談	6	4	3	1	4	4
講習会	90	151	135	305	153	231
合 計	1,174	1,244	1,167	1,941	1,346	1,853

月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
交流活動	1,498	1,490	1,228	1,303	1,337	141	14,635
電話相談	3	2	1	6	4	16	54
講習会	229	124	256	127	177	24	2,002
合 計	1,730	1,616	1,485	1,436	1,518	181	16,691

【来所者数】

組数	大人数	子ども数	合計
6,995組	8,434人	8,203人	16,637人

【相談者数】

来所	電話	合計
75件	54件	129件

※3月は新型コロナウイルス感染症防止のため閉所

(9) 高齢者世話付住宅生活援助員派遣事業〈市受託事業〉

シルバーハウジング入居者の方々が安心して暮らせるように、生活援助員による訪問活動や相談対応、関係機関の連絡調整等を行い支援した。

生活援助員1名配置 【活動日時】 月～金曜日（土日・祝除く）9:00～16:00

(10) 総合的な学習の支援

学校より依頼を受け、子ども達が福祉について理解しやすい体験や当事者の講話を取り入れたプログラムを提供し、福祉教育の充実を図った。

【実施校】 小学校15校、中学校4校

学校名	学年	期日	内 容
玉陵小学校	4年生	5月13日	◦福祉について
		5月30日	◦高齢者疑似体験 ◦車いす体験
八嘉小学校	4年生	6月20日	◦福祉について ◦高齢者疑似体験 ◦車いす体験
玉陵中学校	3年生	6月24日	◦福祉について
		6月27日	◦高齢者疑似体験 ◦車いす体験
玉南中学校	3年生	7月10日	◦福祉について
		7月18日	◦高齢者疑似体験 ◦車いす体験
伊倉小学校	4年生	7月16日	◦視覚障がいの講話 ◦点字体験
		9月3日	◦福祉について ◦高齢者疑似体験 ◦車いす体験
築山小学校	4年生	9月2日	◦点字体験
		9月6日	◦福祉について ◦高齢者疑似体験 ◦アイマスク体験 ◦車いす体験
天水中学校	3年生	9月4日	◦福祉について ◦アイマスク体験
		9月5日	◦高齢者疑似体験 ◦車いす体験
大野小学校	4年生	9月9日	◦福祉について ◦アイマスク体験
		9月17日	◦高齢者疑似体験 ◦車いす体験
		10月4日	◦視覚障がいの講話 ◦点字体験
		10月10日	◦聴覚障がいの講話
横島小学校	4年生	9月11日	◦福祉について ◦高齢者疑似体験 ◦車いす体験
大浜小学校	4年生	9月12日	◦福祉について ◦アイマスク体験
		9月18日	◦高齢者疑似体験 ◦車いす体験
		10月2日	◦視覚障がいの講話 ◦点字体験
		10月17日	◦聴覚障がいの講話
高道小学校	4年生	9月13日	◦福祉について ◦アイマスク体験
		9月24日	◦高齢者疑似体験 ◦車いす体験
		10月25日	◦視覚障がいの講話 ◦点字体験
		10月29日	◦聴覚障がいの講話
豊水小学校	4年生	9月19日	◦福祉について ◦アイマスク体験
		10月30日	◦高齢者疑似体験 ◦車いす体験
		11月26日	◦視覚障がいの講話 ◦点字体験
		12月6日	◦聴覚障がいの講話
鍋小学校	4年生	10月1日	◦福祉について ◦アイマスク体験
		10月3日	◦高齢者疑似体験 ◦車いす体験
滑石小学校	4年生	10月9日	◦福祉について ◦アイマスク体験
		10月21日	◦視覚障がいの講話 ◦点字体験
		10月24日	◦聴覚障がいの講話
		11月1日	◦高齢者疑似体験 ◦車いす体験
玉名付属中学校	3年生	10月17日	◦福祉について ◦高齢者疑似体験 ◦車いす体験
玉名町小学校	4年生	10月15日	◦点字体験 ◦視覚障がいの講話
		10月31日	◦福祉について ◦高齢者疑似体験 ◦アイマスク体験 ◦車いす体験
		11月6日	◦聴覚障がいの講話
小天小学校	4年生	11月7日	◦福祉について ◦アイマスク体験
		11月14日	◦高齢者疑似体験 ◦車いす体験
		11月19日	◦聴覚障がいの講話
		11月25日	◦視覚障がいの講話 ◦点字体験
玉水小学校	4年生	11月27日	◦福祉について ◦アイマスク体験
		12月3日	◦高齢者疑似体験 ◦車いす体験
		12月5日	◦視覚障がいの講話 ◦点字体験
		12月17日	◦聴覚障がいの講話
睦合小学校	4年生	12月9日	◦点字体験 ◦視覚障がいの講話
		12月11日	◦聴覚障がいの講話

(11) 福祉現場実習の受入れ

実習生を受入れ、地域福祉を担う人材の育成に努めた。

学校名	内容	期間	受入者数
岱明中学校	職場体験	9月25日(水)～27日(金)	2人
玉名工業高校	インターンシップ	11月5日(火)～8日(金)	2人
九州看護福祉大学	社会福祉士相談援助現場実習	2月3日(月)～3月6日(金)	2人

(12) 救急法等の講習活動

日本赤十字社熊本県支部と連携し、子どもや高齢者に起こりやすい事故や病気の予防、応急処置の仕方、看病や介護の方法を学ぶ講習会を実施し、技術の普及と啓発に努めた。

①救急法救急員養成講習会

【対象者】一般市民

【実施日】12月7日(土)、12月14日(土)、12月21日(土)

【会場】玉名市福祉センター

【参加者】9人

②講師派遣

▶幼児安全法講習会

【対象者】子育て支援サポーター養成講座受講者

【派遣日】7月4日(木) 【会場】玉名市福祉センター

▶幼児安全法講習会

【対象者】子育て支援サポーターフォローアップ研修会参加者

【派遣日】9月28日(土) 【会場】玉名市福祉センター

▶健康生活支援講習

【対象者】生活サポータースキルアップ研修会参加者

【実施日】10月18日(金) 【会場】玉名市民会館

(13) 手話体験教室

聴覚障がい者(児)を理解し、コミュニケーションの手段となる手話を体験する機会として実施した。

【実施日】2月14日(金)、2月21日(金)、2月28日(金)、3月6日(金)

※3月6日は新型コロナウイルス感染症防止のため中止

【会場】玉名市福祉センター

【参加者】8人

(14) 地域福祉団体合同研修会

玉名市内の地域福祉に関わる団体や地域福祉に関心のある方を対象に、地域の中の繋がり(ネットワーク)を見つめ直し、互いに助け合い、安心して暮らせる地域づくりを推進し、地域の課題解決に向けた取り組みや地域福祉の学習の場とする研修会を実施した。

【実施日】12月19日(木) 13:30～16:00

【会場】玉名市民会館 大ホール

【参加者】503人

民生委員児童委員、区長、老人クラブ、ボランティア連絡協議会、福祉協力員社協役員、福祉審議会委員、地域福祉に関心のある方 等

【テーマ】「わがごと・まるごと」の地域づくり

【内容】◦シンポジウム

コーディネーター

九州看護福祉大学 社会福祉学科 教授 増田公香様

活動紹介

第2民生委員児童委員協議会 松田 優 様

ボランティア活動 徳永朝紀様

睦合ふれあいネットワーク 枝尾順治様、立石昭和様

◦福祉劇「助けられたり、助けたり」 天水草枕劇団

【日本赤十字社平成30年度在職功労者】

5年感謝状 枝尾順治様、田添通朗様、前濱健一様、島田謙三様、

(15) 福祉功労者表彰

地域において永年ボランティア活動などの善行を継続して行われている方や高額寄付、金品寄付等の福祉功労者表彰式を地域福祉団体合同研修会と併せて実施した。

▶表彰者式

【実施日】 12月19日（木） 13：30 開会

【会場】 玉名市民会館 大ホール

【表彰者】 ◦福祉善行者 松本✓一様、本山重信様、松村宣昭様、村川勝行様、西村俊郎様、真木久美子様

◦金品寄付者 山本直俊様、森 次男様

玉名市管工事業協同組合様、玉名市公民館講座手作りパンの会様

(16) ボランティアセンター運営〈市受託事業〉

ボランティアのコーディネートを中心に、ボランティア情報の発信やボランティア活動への参加を促進するための取り組みを行った。

内容	件数
依頼に関すること	2件
マッチング（紹介）に関すること	1件
センターの利用	244件
活動保険の受付	44件

※3月は新型コロナウイルス感染症防止のためセンター利用休止

(17) ボランティア情報誌発行业

市民へ幅広く情報提供するために、社協広報誌「きずな」に募集情報や講座の情報を掲載した。また、ボランティア団体の活動を紹介し、ボランティア活動の啓発を行った。

(18) 福祉団体等との連携と活動支援

安心して暮らせる福祉のまちづくりを目指し、各種福祉団体や関係機関と連携し地域福祉を推進した。また、地域の各種福祉団体が充実と自立した活動が図られるよう必要な人的支援や財源面での支援を行った。

▶主な活動支援団体

玉名市老人クラブ連合会、玉名市民生委員児童委員連絡協議会、玉名市ボランティア連絡協議会、玉名市身体障害者福祉協議会、玉名市ひとり親家庭・寡婦福祉連合会、玉名市精神障害者家族会 等

【補助額】 2,421,500円(6団体)

(19) 福祉協力校事業

市内小中学校や高校の福祉活動を推進し、福祉の心を育成することを目的に、学校からの申請に基づき活動費の一部を助成した。

【助成額】 一校につき30,000円以内 合計496,500円

【助成校数】 18校

区分	校数	学校名
小学校	14校	玉名町小学校、滑石小学校、大浜小学校、豊水小学校、八嘉小学校、玉陵小学校、睦合小学校、大野小学校、高道小学校、鍋小学校、横島小学校、玉水小学校、小天小学校、小天東小学校
中学校	2校	玉名中学校、岱明中学校
高校	2校	専修大学玉名高等学校、玉名工業高等学校

(20) 特別支援学級助成事業

特別支援学級に必要な機材や備品、教材等の購入費を助成することで子ども達の教育環境の充実を図った。

【助成額】 一校につき助成額23,000円以内 合計420,432円

【助成校数】 19校

区分	校数	学校名
小学校	14校	玉名町小学校、築山小学校、滑石小学校、大浜小学校、豊水小学校、八嘉小学校、玉陵小学校、睦合小学校、大野小学校、高道小学校、鍋小学校、横島小学校、玉水小学校、小天小学校
中学校	5校	玉名中学校、玉南中学校、有明中学校、岱明中学校、天水中学校

(21) 小学校の空き教室を活用した地域交流活性化事業

小学校の空き教室を校区住民の交流や世代間交流の場として活用し、子ども達や地域住民との交流により孤独感の解消を図った。

【参加者】 岱明地域の一人暮らし高齢者

【協力団体】 岱明町民生委員児童委員協議会、岱明校区食生活改善推進員協議会

実施日	6月19日(水)		6月27日(木)	
会場	睦合小学校	大野小学校	高道小学校	鍋小学校
参加者数	18人	18人	20人	17人

(22) ちびっこ広場遊具の修理

自治会等の申請を受け、神社の境内や公民館の空き地等に設置されている遊具の修理や撤去を行い遊び場の安全性を高め、遊具に係る事故防止に努めた。

【利用件数】 1件 (対象49カ所)

設置場所	遊具種類	内容
玉名町菅原神社 (南北岩崎公民館)	すべり台	撤去

(23) 指定管理施設の管理運営 (市受託事業)

設置目的に沿った運営を行うとともに、施設の有効活用を図り、市民サービスの向上に努め地域住民が安心して利用できるよう社会福祉協議会のノウハウを生かしながら施設の管理運営の充実を図った。

施設名	担当支所	指定管理期間
玉名市福祉センター	玉名支所	平成27年4月1日～令和2年3月31日
岱明ふれあい健康センター	岱明支所	平成27年4月1日～令和2年3月31日
横島総合保健福祉センター ゆとりーむ	横島支所	平成28年4月1日～令和2年3月31日
天水老人憩の家	天水支所	平成31年4月1日～令和6年3月31日

※3月は新型コロナウイルス感染症防止のため休館

□重点目標2 生活を支える体制づくり

(1) 広報誌発行事業

社協活動の周知とボランティア活動、地域福祉に関する情報提供を行うため広報誌「きずな」を毎月発行した。

【発行日】 毎月1日発行(奇数月8ページ、偶数月に4ページ)

(2) ホームページの管理運営

社協事業や活動、福祉情報をインターネット上に公開して市民に参加を促すとともに各種サービスの申請書等をホームページに掲載し、利用者の便宜を図った。

【ホームページ URL】 <http://www.tamasha.jp/>

(3) メール配信システムの充実

包括支援センターで実施する認知症関連事業や研修会開催のお知らせ等を配信した。

(4) 心配ごと相談所設置事業

地域住民の生活上の困りごとの身近な相談窓口として「心配ごと相談所」を開設した。
令和2年度より所定の日を設けず、職員が随時相談を受け付け、内容に応じた福祉サービスや関係機関へつなぎ、心配ごとの早期対応に努める。

【実施日時】 毎月第1木曜日 13:30～15:30

【会 場】 玉名市福祉センター

【相談員】 民生委員・児童委員12人

【利用件数】 7件

(5) 無料法律相談事業

市民の日常生活における様々な悩みの中で、法律的な知識を必要とする諸問題について、専門的なアドバイスを受ける機会を提供した。

【実施日時】 毎月第3木曜日 14:00～16:00 1組30分

【会 場】 玉名市福祉センター

【相談員】 弁護士

【利用件数】 25件

(6) 包括支援センター運営〈市受託事業〉

地域住民の心身の健康の保持及び生活の安定のために必要な援助を行い、地域住民の保健医療の向上及び福祉の増進を包括的に支援した。

①総合相談等支援業務

高齢者本人やその家族をはじめ、地域住民や医療機関、事業所等からの様々な相談や通報を受け、関係機関と連携し解決を図った。また、居宅介護支援事業所の介護支援専門員に対し、業務に関する指導や困難事例に関する協力を行った。

【相談対応状況】

(単位：件)

相談内容		相談の形態				
		電話	訪問	来所	その他	計
ケアマネ 日常業務	介護支援専門員相談事業	124	48	15	11	198
	ケアマネジメント等	203	93	29	12	337
支援困難事例相談事業		124	23	13	19	179
介護や介 護保険等 の福祉の 相談	介護保険サービス	1,064	487	229	22	1,802
	地域支援事業	1	5	1	2	9
	地域支援(任意)事業	0	4	0	1	5
	高齢者在宅福祉事業	16	16	3	1	36
介護相談(介護方法・福祉用具等)		393	209	91	39	732
保険・医 療の相談	健康や病気に関する相談	122	40	26	8	196
	認知症に関する相談事業	188	53	37	12	290
その他	生活支援・調整(安否確認)	104	39	14	2	159
	他制度に関する相談事業	45	25	8	4	82
	その他	257	63	47	27	394
合 計		2,641	1,105	513	160	4,419

②権利擁護業務

高齢者の人権や財産を守るために必要な援助や虐待の早期発見と防止に努め、関係機関と連携し、課題解決を図った。

【対応件数】

(単位：件)

業務内容	件数
高齢者の虐待に関する相談	342
権利擁護・成年後見の相談	11
消費者被害に関する相談	5

③包括的・継続的ケアマネジメント業務

高齢者本人の状況や変化に応じて、主治医や介護支援専門員、介護保険事業所、民生委員等の他職種との連携を図った。また、介護支援専門員へ研修や情報の提供を行った。

▶地域や多職に関する連携会議（単位：件） ▶その他の会議や研修会（単位：件）

内容	件数
地域連携に係る会議	7
多職種連携に係る会議	69
ケアマネ支援に係る会議	79
その他の連携	6
合計	161

内容	件数
介護保険サービス担当者会議	6
地域関係者主催の会議	22
地域密着型運営推進会議	69
介護予防支援サービス担当者会議	413
その他の会議	183
研修会	50
合計	743

▶主任介護支援専門員連絡会

【対象者】主任介護支援専門員及び介護支援専門員

日時	会場	内容	参加者
5月17日(金) 9:30～11:30	横島町公民館	◦地域の社会資源を知る 〈協力〉生活支援コーディネーター	50人
8月21日(水) 14:00～16:00	横島町公民館	◦免許返納後の社会資源を考える 〈協力〉玉名警察署 生活安全課、菊屋、ローソン、とくし丸	55人
10月10日(木) 13:30～16:00	横島町公民館	◦民生委員との連携について 〈協力〉玉名市民生委員児童委員連絡協議会 ◦個人情報保護について	41人
2月13日(木) 9:30～12:00	横島町公民館	◦高齢者を消費者被害から守るためにCMにできること 〈協力〉玉名警察署、生活安全課、消費生活センター	46人

▶地域ケア会議

高齢者の在宅生活において、その人らしく過ごせるためQOL向上に資する（自立支援について考える）場として自立支援型地域ケア会議（QOL向上ケア会議）を毎月開催し、専門職視点を交えたケアマネジメント支援を行い、高齢者の自立支援を阻害する個別課題の解決を図るとともに、地域課題の解決に必要な資源開発や地域づくりを推進した。

対象者	内容	ケース数	参加者
事業対象者 要支援1・2 要介護1の認定者	自立支援に向けたQOL向上によるケアマネジメントの検討	19件	高齢介護課、包括支援センター、理学療法士、管理栄養士、歯科衛生士、薬剤師、生活支援コーディネーター担当ケアマネ、介護サービス事業所等

▶ケアプラン会議

利用者の心身の状況や環境等を把握し、ケアマネジメントのプロセスを踏まえた適切なプランになっているか、「自立支援」に資するプランになっているかについて、ケアプランの点検を行い介護給付費の適正化を図った。

対象ケース	ケース数	参加者
◦生活援助中心型訪問介護回数が規定以上に該当する事例 ◦サービス付き高齢者住宅及び住宅型有料老人ホーム入居者等の事例 ◦認定結果が出た直後にサービスが不足するとの理由で区分変更をする事例	22件	高齢介護課、包括支援センター、担当介護支援専門員、有明地域リハビリテーション広域支援センター、ケアプランアドバイザー、核となる介護支援専門員

▶ケアマネカフェの開催

介護支援専門員の情報交換と困難事例への対応方法等の相談の場として開催した。開催には、他居宅介護支援事業所の主任介護支援専門員の協力を頂いた。

【実施日時】毎月第3木曜日 13:30～15:30

【開催状況】

(単位：人)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
参加者	6	5	6	5	4	10	8	4	3	6	5	中止	62

※3月は新型コロナウイルス感染症防止のため中止

④介護予防マネジメント業務

▶事業対象者のマネジメント業務

介護予防・日常生活支援総合事業対象者の方に、ケアプランを作成し自立支援を行った。

【新規契約数】

(単位：件)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
直接	4	9	4	15	8	10	5	8	5	9	9	4	90
委託	3	0	0	0	0	2	0	1	0	2	0	0	8
合計	7	9	4	15	8	12	5	9	5	11	9	4	98

【給付管理・請求数】

(単位：件)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
直接	141	142	135	133	138	140	141	130	136	138	138	123	1,635
委託	239	237	239	229	226	222	225	222	219	216	216	206	2,696
合計	380	379	374	362	364	362	366	352	355	354	354	329	4,331

⑤介護予防支援業務

▶各種福祉サービスに関する活動

各種福祉サービスの利用申請について、対象者や医療機関等に聞き取り調査票を実施した。

【調査数】

(単位：件)

事業名	食の自立支援	緊急通報システム	生活支援ハウス	合計
申請者数	13	4	5	22

▶要支援認定者のマネジメント業務

要支援1・2の認定者の方に、ケアプランを作成し自立支援を行った。

【新規契約数】

(単位：件)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
直接	7	3	4	3	4	6	4	4	1	3	0	6	45
委託	2	11	3	2	1	2	0	0	0	2	0	1	24
合計	9	14	7	5	5	8	4	4	1	5	0	7	69

【給付管理・請求数】

(単位：件)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
直接	156	149	154	164	161	165	166	167	167	170	170	174	1,963
委託	447	458	456	456	468	473	485	484	488	466	466	431	5,578
合計	603	607	610	620	629	638	651	651	655	636	636	605	7,541

(7) 認知症施策総合推進事業〈市受託事業〉

認知症地域支援推進員を設置し、地域における認知症の方とその家族への支援体制の充実を図った。

①たまなつながるプロジェクト

中学校区ごとのメイト会を中心に、たまな認知症応援団や地域住民がつながり、認知症の方やその家族を支援する活動の輪を広げる取り組みを行った。

メイト会	活動内容
岱明会	定例会義（毎月） 明神尾区、本村区で認知症サポーター養成講座開催。命の一声訓練実施。
玉名会	メイト会議（随時）
玉南会	メイト会議（随時） 大倉団地、古閑区公民館で認知症サポーター養成講座開催。
玉陵会	定例会義（偶数月） 小田地区で認知症サポーター養成講座開催。
天水会	メイト会議（随時） 天水地区住民向け認知症サポーター養成講座開催。
有明会	定例会義（奇数月） 横島地区民生委員との意見交換会開催。豊水校区で認知症講和開催。

②認知症サポーター養成講座

認知症を正しく理解し、認知症に対する偏見などを無くすことを目的に、玉名市キャラバン・メイトを講師として地域や学校、職場等へ派遣し、サポーター養成講座を開催した。

対象	回数	受講者数
小学生	13回(11校)	受講者総数 2,336人
中学生	3回(3校)	
高校生（専攻科含む）	5回(2校)	
市役所	4回	これまでの延べ受講者数 15,637人
その他（一般市民・団体・企業等）	23回	
合計	48回	

③キャラバン・メイト連絡会

キャラバン・メイトの連携強化、共通理解を図るために連絡会を開催し、講師としてのスキルアップを目的にフォローアップ研修を開催した。

▶フォローアップ研修

【実施日】6月15日（土）

【会場】玉名市福祉センター 会議室B

【内容】「伝えられていますか？自分が大切におもっていること…」

～ノンテクニカルスキルを学ぼう～

講師：有料老人ホームのどか 施設長 榎本淳子様

【参加者】キャラバン・メイト26人

▶たまな認知症応援団・玉名市キャラバン・メイト合同研修会

たまな認知症応援団とキャラバン・メイトの顔の見える関係作りのため、合同研修会を開催した。

【実施日】令和2年2月1日（土）

【会場】玉名市民会館 第1会議室

【内容】テーマ「わたしたちはどれだけ認知症の人の思いを感じているだろうか？」

～誰のために何のために～

講師：デイサービスセンターわだち製作所 西村哲夫様

【参加者】キャラバン・メイト40人、認知症応援団45人

④たまな認知症応援団養成講座

認知症の方やその家族の支援者を養成する目的で4日間（計12時間）の養成講座を実施した。すべての日程を受講された方には、たまな認知症応援団として修了証とのぼりを交付した。

【受講者】12人（一般市民6人、専門職6人）

【登録者】12人（11期生）

実施日時	会場	内容
8月25日(日) 13:30～16:30	玉名市文化センター	◦養成講座の趣旨を理解する ◦認知症に関して正しい知識を身につける 講師 認知症サポート医 藤澤和久様
9月21日(土) 13:30～16:30	玉名市福祉センター	◦認知症の本人の想いを知り、理解する 講師 キャラバン・メイト 前田浩美様
10月26日(土) 13:30～16:30		◦認知症介護をしている家族の想いを知り、理解する 講師 キャラバン・メイト 中園修二様
11月16日(土) 13:30～16:30		◦地域の一員としての「たまな認知症応援団」を考える 講師 キャラバン・メイト 徳永和一様

⑤認知症介護者のつどい

認知症介護者の心身のリフレッシュや介護に関する悩み等の解決を目的に、茶話会やボディートーク等を実施した。昨年度の参加状況から開催頻度を2か月に1回実施した。

【会場】玉名市福祉センター

実施日時	参加者数
5月20日(月) 13:30～15:30	1人
7月16日(火) 13:30～15:30	4人
9月18日(水) 13:30～15:30	5人
11月21日(木) 13:30～15:30	6人
1月31日(金) 13:30～15:30	4人
3月17日(火) 13:30～15:30	中止
合計	20人

※3月は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

⑥タッチパネルの活用

認知機能の低下を早期発見できるタッチパネルを活用した体験会を通いの場等で実施し、早期病院受診や認知症予防に取り組む働きかけを行った。

【実施地区】島、開田、高道上、大浜天神、中土東、中島、上有所、天水わくわく、三崎、部田見上、下沖洲

⑦多職種連携

多職種が参加する交流会を実施し、相互の理解と連携の強化を図った。

【実施日】8月17日(土)

【会場】玉名市文化センター

【内容】認知症疾患医療センター有明圏域交流会(共催)

【参加者】医療、福祉、介護、警察等関係者

⑧RUN伴参加協力

認知症の人と伴に生きる社会を目指し、認知症の人、家族、支援者、一般市民が協力しあい、1つの襷をつなぎながらゴールを目指すイベントに参加協力した。

【実施日】11月10日(日)

【会場】玉名市役所(スタート・ゴール)

【参加者】参加者80人(当事者、支援者、スタッフ含む)

⑨認知症カフェ(オレンジカフェ)設置推進

地域住民の誰もが気軽に集える場所作りのため、既存のカフェの支援と立ち上げ希望の介護事業所に対して認知症カフェについて説明を行った。

オレンジカフェでの若年性認知症当事者ミーティングを共催した。

⑩認知症初期集中支援チームへの参加

認知症初期集中支援チームの一員として参加し、対象ケースの情報共有、アプローチ方法の検討並びに訪問支援を行った。

【会議回数】10回(対応ケース9件)

⑪キャラバン・メイト養成研修

玉東町、南関町、和水町、玉名市で組織する定住自立圏形成協議会の事業で、認知症サポーター養成講座の講師となるキャラバン・メイトの養成研修を玉名市主催で開催した。2日間すべての研修過程を修了した者は、それぞれの市町でキャラバン・メイトとして登録した。

玉名市キャラバン・メイト登録者には、認知症サポーター養成講座の実際を体験してもらうため、小学校・中学校で実施される認知症サポーター養成講座へフォローアップ研修として参加してもらった。

【キャラバン・メイト養成研修内容】玉名市の受講者30人

実施日時	会場	内容
7月21日(日) 9:00～17:00	玉名市民会館	I オリエンテーション II 認知症サポーターに伝えたいこと ・認知症を理解する～医学的立場から～ 講師 認知症サポート医 藤澤和久様 ・認知症を理解する～介護家族の理解～ 講師 熊本県認知症介護指導者 高崎満佐彦様 ・認知症を理解する～認知症ケアについての考え方～ 講師 熊本県認知症介護指導者 西村哲夫様 ・認知症の人を地域で支える～地域の社会資源を考える～ 講師 熊本県認知症介護指導者 西村哲夫様 III 認知症サポーター養成講座の企画・運営のポイント 講師 熊本県認知症介護指導者 西村哲夫様
7月27日(土) 9:00～17:00	玉名市福祉センター	III 認知症サポーター養成講座の企画・運営のポイント 受講者に合わせたカリキュラムを作る IV 受講者別の模擬講座を行う 自己評価・グループ評価・発表 講師 熊本県認知症介護指導者 西村哲夫様、高崎満佐彦様 V 事務連絡 ・キャラバン・メイト登録について ・認知症サポーター養成講座実施の流れについて

(8) サービス苦情相談窓口及び苦情解決第三者委員会設置運営

福祉サービスなどを利用された方の苦情相談受付窓口を本所・支所・介護事業所や指定管理施設ごとに設け、住民の意見を真摯に受け止めサービスの質の向上に努めた。

また、受付けた苦情への対応を外部から監視、評価する第三者委員会を設置し、適切な苦情解決体制の維持に努めた。

【第三者委員会への報告】該当事案なし

(9) 夏休み子どもデイサービス事業

さまざまな体験や異世代間のふれあいを通して、児童の健全育成と家族の子育て環境を支援し夏休みの期間に実施した。

▶天水会場

【実施日】8月5日(月)～7日(水) ※6日は台風のため中止

【会場】天水市民センター

【対象者】小学1年～3年生

【内容】工作、昼食作り、自主勉強、世代間交流、レクリエーション 等

【参加者数】参加者26人、ボランティア5人

【協力】天水町民生委員児童委員協議会、玉名市食生活改善推進員協議会天水校区、花工房てんすい、天水駐在所、徳永朝紀様

▶**岱明会場**

- 【実施日】 8月20日(火)～22日(木)
- 【会場】 岱明ふれあい健康センター
- 【対象者】 小学1年～3年生
- 【内容】 工作、昼食作り、自主勉強、世代間交流、レクリエーション 等
- 【参加者数】 参加者30人、ボランティア16人
- 【協力】 玉名市食生活改善推進員協議会岱明校区、花工房てんすい
読み聞かせボランティアおはなし「くすくす」、平野利和様

(10) **外出支援サービス事業〈市受託事業〉**

身体上の疾病や障がい等の原因で、公共の交通機関を利用することが困難な在宅の高齢者等に対し、医療機関への送迎を実施した。

【登録者数】 164人 【運転手】 4人

【利用件数】 月平均205件 (片道を1件) (単位：件)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数	191	217	204	215	217	200	212	223	192	193	203	192	2,459

(11) **高齢者水中ウォーク〈市受託事業〉**

横島総合保健福祉センターゆとりーむの温水プールを活用し、高齢者の加齢に伴う生活機能低下を予防するため、足腰に負担の少ない水中での歩行や楽しみながら運動できる水中ウォーキング教室や水中ウォークサポーター養成講座を実施した。

▶**水中ウォーキング教室**

【利用者数】 (単位：人)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数	284	268	263	316	243	316	261	147	中止	137	197	中止	2,432

※12月はプール熱源機器入れ替え及び配管工事に伴い中止

※3月は新型コロナウイルス感染症拡大防止のためプール等休業

▶**水中ウォークサポーター養成講座**

【参加者数】 延べ43人

開催日	講座内容		参加者数
	講義	実技	
9月19日(木)	◦開講式(スタッフ・参加者紹介) ◦介護予防と水中運動	水に慣れる	9人
9月26日(木)	◦水中サポーターの役割 ◦高齢者の見えない危険	基本ウォーキング	8人
10月3日(木)	◦心と体が喜ぶストレッチ&マッサージ	リラクゼーション法	8人
10月10日(木)	◦外的疾患 ◦よかよか体操	関節予防・改善	工事のため中止
10月17日(木)	◦内的疾患 ◦メタボリックと肥満	色々なバリエーション	9人
10月24日(木)	◦まとめ・アンケート ◦閉講式	実践教室	9人

(12) 福祉バス運行事業〈市受託事業〉

路線バスの運行がない地域において、無料で福祉送迎バスを運行して60歳上の方の交通手段を確保し、市の温泉施設へ送迎を実施することで社会参加の促進を図った。

【利用実績】

区分	運行日数	利用者数(往復)	一日平均利用者数
玉名地区 24人乗り	226日	3,710人	16人
玉名地区 29人乗り	226日	4,286人	19人
岱明・天水地区 29人乗り	221日	4,598人	21人
合計		12,594人	56人

※3月は新型コロナウイルス感染症防止のため休業

(13) 福祉機器等貸出事業

病気やケガなどにより一時的に福祉機器を必要とされる方へ貸出しを行った。また、社会福祉協議会所有の物品を貸出すことで市民活動の促進を図った。

①福祉機器貸出

(単位：件)

地区	介護ベッド	車いす	歩行器	エアーマット	緊急ベル	合計
玉名地区	23	40	9	0	3	75
岱明地区	16	4	0	0	2	22
横島地区	4	14	2	0	1	20
天水地区	3	3	0	0	2	8
合計	46	61	11	0	8	126

②備品貸出

【貸出件数】70件

【貸出品】テント、遊具、点字板、高齢者疑似体験セット、車いす等

(14) 居宅介護支援事業（介護保険事業、介護予防・日常生活支援総合事業）

利用者の自立支援のため、適切な介護・介護予防サービスを利用できるようにケアプラン作成から介護全般の相談対応を行った。

【利用実績】

(単位：件)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
介護給付	128	131	133	124	126	128	127	132	125	118	105	107	1,484
予防給付	16	16	14	15	19	18	19	20	20	20	19	17	213
マネジメントA	4	4	4	4	4	4	3	3	3	3	3	4	43
マネジメントB	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	148	151	151	143	149	150	149	155	148	141	127	128	1,740

(15) 訪問介護事業（介護保険事業、介護予防・日常生活支援総合事業）

ホームヘルパーが在宅を訪問し、ケアプランに基づき介護サービスを提供した。また、安定したサービス提供体制を維持するためにサービスの担い手となるヘルパーを随時募集し、人材の確保に努めた。

【利用実績】

(単位：人)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
訪問介護	48	49	50	52	47	47	47	48	46	44	43	43	564
総合事業現行	24	25	23	25	28	26	23	20	19	19	18	17	267
総合事業緩和	19	18	16	18	17	20	23	23	21	21	24	26	246
合計	91	92	89	95	92	93	93	91	86	84	85	86	1,077

(16) 通所介護事業（介護保険事業、介護予防・日常生活支援総合事業）

利用者が日中安心して生活できるよう、ケアプランに基づきバイタルチェックをはじめ、入浴や食事、運動、趣味活動を提供した。

【利用実績】

(単位：人)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
地域密着型	13	13	12	13	14	14	14	14	13	13	12	12	157
総合事業現行	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	16
総合事業緩和	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	13
合計	16	16	15	16	16	16	16	16	15	15	14	15	186

▶運営推進会議

利用者や家族、地域住民、関係機関へ運営状況や提供しているサービス内容の説明を行った。運営状況等に対して参加者からの提案、要望、助言等を真摯に受け止め、運営状況の改善とサービスの質の向上を図った。

【開催日時】 9月26日（木）13：30～14：30

3月19日（木）※新型コロナウイルス感染防止のため書面審議

【参加者】 玉名市高齢介護課、包括支援センター、民生委員代表、区長代表、老人会代表、ボランティア、近隣住民代表、利用者代表、利用者家族代表

(17) 居宅介護・重度訪問介護事業

障害者総合支援法における居宅介護サービスとして、障がい（身体・知的・精神）のある方に介護サービスを提供し、在宅生活を支援した。

【利用実績】

(単位：人)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者数	22	23	21	22	24	22	26	25	24	23	23	25	280

(18) 障害者移動支援事業（市受託事業）

重度の視覚障がい者（児）や下肢機能障がい、体幹機能障がいのため歩行困難な身体障がい者等へ外出時の支援を行うことで、地域での自立した生活と社会参加を促進する。

令和元年度の利用実績無し。

(19) ふれあい援助事業

公的サービスや制度の対象とならない方で、病気やケガ、施設からの一時帰宅等で介護サービスや日中の見守り支援が必要な方に、訪問介護サービスやデイサービスを提供した。

①ふれあいサービス

ヘルパーが訪問し、安心して在宅生活を送れるよう家事や介護の支援を行った。

【利用者数】

(単位：人)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者数	1	1	1	1	1	1	1	2	1	1	1	1	13

②ふれあいデイ

通いながら他の利用者と交流を持つことで、いきいきとした生活を送れるよう支援する。

令和元年度の利用実績無し。

(20) 男性シルバー料理教室

調理経験の少ない一人暮らし高齢者等が地域で自立した社会生活を送ることができるよう栄養知識及び調理技術の習得の機会を提供し、生きがいきくりと仲間づくりの場として実施した。

①シルバー料理教室

生活に必要な料理の技術や栄養に関する知識を学べる教室として実施した。

【利用者数】 11人

(単位：人)

月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
参加者数	7	9	8	8	7	8	9	7	8	7	中止	78

※3月は新型コロナウイルス感染症防止のため中止

②シルバー料理サロン

シルバー料理教室修了者で、地域と交流する機会の少ない方が料理づくりを通して参加者同士の交流の場となるよう実施した。

【利用者数】 46人 (A班22人、B班24人) (単位：人)

月	5月	7月	9月	11月	1月	3月	合計
参加者数(A班)	22	21	14	18	18	中止	93
参加者数(B班)	22	23	22	20	22	中止	109

※3月は新型コロナウイルス感染症防止のため中止

(21) ファミリーサポートセンター事業〈市受託事業〉

子育てのお手伝いをして欲しい方(依頼会員)と子育てのお手伝いをしたい方(協力会員)との住民相互による援助活動によって地域の子育てを支援した。

【活動時間】 7:00～22:00

【会員登録】

依頼会員数	協力会員数	両方会員数
736人	163人	44人

【活動件数】

内 容	活動件数
保育施設等の保育開始前や終了後の預かり	190件
保育施設等まで送迎	555件
放課後児童クラブ終了後の預かり	0件
学校の放課後預かり	13件
冠婚葬祭や他の子ども学校行事の際の預かり	82件
買物等外出の際の預かり	390件
その他(通院、その他送迎、趣味活動、仕事など)	1,181件
合 計	2,411件

【助成利用件数】

ひとり親世帯	第3子以降該当世帯
421件	1,114件

▶子育て支援サポーター養成講座

子育て支援サポーター(協力会員)を養成するため24時間受講の講座を実施した。また、和水町と南関町より依頼を受け、受講者の受入れを行った。

【実施日】 7月2日(火)、7月4日(木)、7月9日(火)、7月11日(木)、7月16日(火)、7月18日(木)の6日間

【会 場】 玉名市福祉センター

【受講者】 玉名市18人、和水町3人、南関町10人

【修了者】 玉名市17人

(22) 地域福祉権利擁護事業

認知症や知的障がい、精神障がい等により日常生活を営むことに支障がある方に対し、福祉サービス利用援助を中心として、日常的な金銭管理サービスや重要書類の預かり等を支援した。

【生活支援員】 1人

【新規契約件数】 4件 【解約件数】 2件 【現契約件数】 32件

(23) 安心生活支援事業

成年後見制度及び地域福祉権利擁護事業の補完的な事業として、玉名市社協独自に利用者と契約し、福祉サービス利用援助を中心として支援を行い、併せて成年後見制度の利用に関する相談及び助言を行った。

【新規契約件数】 1件 【解約件数】 4件 【現契約件数】 4件

(24) 法人後見事業

法人として成年後見人等を受任するとともに、制度に関する情報の提供や相談対応を行なった。また、各種団体や事業所へ制度の普及・啓発に努めた。

【新規受任件数】 3件 【終了件数】 2件 【現受任件数】 9件

▶たまな成年後見センター運営協議会の開催

委員 8人（法律、医療、福祉、行政関係者）

実施日	協議内容
4月23日(火)	<ul style="list-style-type: none"> ◦平成30年度下半期実績報告 ◦平成30年度下半期後見事務内容報告・法人後見受任状況報告 ◦平成31年度の主な取り組みと予定 ◦後見人等推薦依頼書について
10月29日(火)	<ul style="list-style-type: none"> ◦令和元年度(平成31年度)上半期実績報告 ◦令和元年度(平成31年度)上半期後見事務内容報告・法人後見受任状況報告 ◦令和元年度(平成31年度)の主な取り組みと予定

▶福祉現場で働く専門職のための勉強会

【内 容】 テーマ「福祉現場で働く専門職のための権利擁護研修」

～今さら聞けない？いろいろなこと みんなで話そう 第3弾～

講師 紫藤社会福祉士事務所 認定社会福祉士 紫藤千子様

【対象者】 市総合福祉課、市高齢介護課、市くらしサポート課、包括支援センター、キャラバン・メイト、障がい分野相談事業所、医療機関等の職員等

【会 場】 天水市民センター

回数	実施日	研修内容	参加者数
1日目	6月5日(水) 13:30～16:00	<ul style="list-style-type: none"> ◦地域福祉権利擁護事業について ◦成年後見制度について 	21人
2日目	6月19日(水) 13:30～16:00	<ul style="list-style-type: none"> ◦成年後見制度の復習 ◦アンケートに対する解説 ◦グループワーク 	13人

▶成年後見制度市民向け講座

【内 容】 演題「成年後見制度の利用について」

講師 田中司法書士事務所 司法書士 田中智恵美様

【実施日】 2月22日(土) 10:00～12:00

【会 場】 岱明ふれあい健康センター

【対象者】 玉名市民

【参加者】 26人

(25) 緊急援護資金貸付事業

旅行困窮者（行旅人）に対し、玉名駅から近隣の福祉事務所所在地のJR駅までの切符を貸与した。

区分	玉名駅～大牟田駅	玉名駅～熊本駅	合計
利用件数	3件	5件	8件
貸与額	1,380円	2,820円	4,200円

(26) 生活福祉資金貸付事業

低所得者、障がい者又は高齢者の方を対象に、資金の貸付けと必要な援助指導を行い経済的自立や社会参加の促進を図り、安定した生活を送れるように支援した。また、生活困窮者自立支援制度と連携し、活用できる制度やサービス等の情報提供、返済計画も含め事前に十分な相談を行い支援した。

また3月25日より新型コロナウイルスによる生活資金にお困りの方への特例貸付を行った。

【貸付実績】 10件（貸付額 1,482,000円）（単位：件）

資金種類	相談件数	貸付決定件数	現貸付件数
総合支援資金	3	0	5
福祉資金	30	0	10
緊急小口資金(特例貸付)	36	1(9)	5
教育支援資金	2	0	6
住宅担保型	3	0	0
臨時つなぎ資金	1	0	5
合計	75	10	31

(27) 福祉金庫貸付事業

低所得世帯に対し、緊急かつ一時的に必要とされる資金を貸付け、安定した生活を送れるように支援した。貸付金額 40,000円以内。

【貸付実績】 120,000円 【相談件数】 9件 【貸付件数】 3件

(28) 高額療養費等貸付事業

高額な医療費の支払いが困難な世帯に対して、自己負担額を除いた額の貸付けを行うことで、安心して入院治療を受けることができるよう支援し負担軽減を図った。

【貸付実績】 1,251,219円 【貸付件数】 73件（利用者数 46人）

貸付種類	高額療養費	重度心身障害医療費	子ども医療費
利用件数	24件	38件	11件

□重点目標3 支え合いと助け合いの地域体制づくり

(1) ふれあいネットワーク事業

誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくりのために、地域住民の参加と協働による見守りや支えあい活動の推進に取り組んだ。

▶ふれあいネットワーク代表者会議

地域福祉活動やふれあいネットワーク活動の更なる活性化を図り、事業課題の克服や地域課題解決に向けた新たな活動の提示と理解を進めることを目的に実施した。

【実施日】 2月3日（月） 【会場】 玉名市民会館 第3会議室

【内容】 ◦事務手続きについて ◦ふれあいネットワークについて

◦重点的な取り組みについて ◦意見交換

【設置状況】

設置年度	ネットワーク名	校区
平成20年度	玉杵名ふれあいネットワーク	玉名校区
平成20年度	八嘉校区社会福祉協議会	八嘉校区
平成21年度	横島校区運営委員会	横島校区
平成21年度	天水ふれあいネットワーク	玉水・小天・小天東校区
平成22年度	ふれあいネットワーク豊水	豊水校区
平成24年度	大浜ふれあいネットワーク	大浜校区
平成24年度	小田ふれあいネットワーク	小田校区
平成25年度	滑石ふれあいネットワーク	滑石校区
平成25年度	大野ふれあいネットワーク	大野校区
平成26年度	築山ふれあいネットワーク	築山校区
平成28年度	睦合ふれあいネットワーク	睦合校区

(2) 福祉協力員設置事業

ふれあいネットワーク事業を推進する中で、地域で困りごとを抱えた方々の見守り活動を中心に地域福祉活動を支える地域ボランティアとして行政区ごとに50世帯あたりに1人を基本に設置に取り組み、活動の充実と役割の理解を深めるため研修会を開催した。

設置行政区数（達成率）／行政区数	選任数（達成率）／目標数
247行政区（95.7%）／258行政区	553人（96.1%）／575人

▶福祉協力員研修会

【参加者】福祉協力員、区長、民生委員

【内容】福祉協力員の役割と活動について。認知症サポーター養成講座。地域別意見交換会

開催地区	実施日時	会場
玉名地区	6月17日(月)10:00～11:30	玉名市民会館第1会議室
	6月18日(火)10:00～11:30	
	6月18日(火)13:30～15:00	
岱明地区	6月3日(月)10:00～12:00	岱明ふれあい健康センター
横島地区	7月17日(水)13:30～15:30	横島総合保健福祉センター
天水地区	7月5日(金)13:30～15:30	天水市民センター

(3) 生活支援体制整備等事業（介護保険制度）〈市受託事業〉

地域の課題やニーズ、社会資源の状況を把握し、活動者の養成やサービスの開発に取り組み、高齢者の生活支援体制の推進に取り組んだ。

生活支援コーディネーター2名配置

①ネットワークの構築

▶高齢者が笑顔で暮らせるまちづくり座談会

【日時】8月26日(月)、9月17日(火) 13時30分～16時

【会場】玉名市民会館第1会議室

【協力】くまもと健康支援研究所

【参加者】101人

区長、民生委員・児童委員、老人クラブ、福祉協力員、食生活改善推進員、たまな元気会、健康なまちづくり市民座談会、ボランティア連絡協議会、女性の会、専門職(理学療法士、歯科衛生士、管理栄養士、薬剤師、主任介護支援専門員)、通いの場協力事業所

②地域活動の担い手の養成・育成

▶幸福寿命を得るための健康教室

【日時】全6回 13時30分～15時30分

11月13日(水)、11月20日(水)、12月11日(水)、12月18日(水)、1月8日(水)、1月15日(水)

【会場】玉名市民会館

【協力】くまもと健康支援研究所、高木律子氏、シルバー人材センター、たまな元気会

【内容】◦住み慣れた地域で自分らしく暮らし続ける ◦元気づくりのための運動・認知症予防
◦高齢期の栄養・口腔について ◦認知症予防のための自分らしい生き方・脳トレ
◦学んだことをやってみよう(活動紹介)

【受講者】40人

▶高齢者元気づくりサポーター養成講座

【日時】全6回 13時30分～15時30分

10月7日(月)、10月21日(月)、11月11日(月)、11月18日(月)、12月2日(月)、12月16日(月)

【会場】横島総合保健福祉センター

【協力】玉名市健康なまちづくり市民座談会

【内容】◦取組みの目的について ◦簡易体力テスト ◦健康体操(キラたま体操等)
◦楽しい健康ダンス ◦レクリエーション

【受講者】110人

③福祉サービスの開発

▶通いの場（一般介護予防事業強化型）の推進

地域サポーター156人

協力事業所9事業所

【実施状況】

中学校区	平成30年度実施地区	令和元年度開始地区
玉名	北繁根木、松木	
玉南	日ノ出	
玉陵	川床、島	月田、向迫間
有明	八番横	天神町
岱明	三崎、下沖洲、庄山、中島	開田、高道上、中土東、睦合、北前原
天水	上有所、部田見上	天水(拠点型)
計	12地区	8地区、拠点1地区

▶通いの場地域サポーター活動報告会

【日 時】2月13日(木)9時30分～11時

【会 場】玉名市民会館

【参加者】50人

▶通いの場協力事業所意見交換会 ※新型コロナウイルス感染症防止のため中止

【日 時】3月6日(金)13時30分～15時

【場 所】玉名市役所

(4) 地域生活支援活動推進事業（たまな生活サポートセンター）

たまな生活サポートセンターを通じ、高齢者の日常生活を地域の支えあい活動で支援するため、支援を行いたい方（支援会員）と支援をお願いしたい方（依頼会員）とを仲介し、地域で自立した生活が営めるよう支援した。

【会 員】支援会員61人、依頼会員54人

【活動実績】

(単位：件)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
相談対応	3	3	3	3	2	3	2	3	2	2	2	3	31
初回顔合わせ	1	0	1	3	2	2	5	3	3	2	1	2	25
支援活動	34	36	38	43	51	34	38	37	40	41	40	44	476

▶生活サポーター養成講座

【日 時】10月10日(木)開会13時30分

【会 場】玉名市民会館 第2会議室

【内 容】◦コミュニケーションについて ◦認知症について
◦たまな生活サポートセンターについて

【受講者】2人

▶生活サポータースキルアップ研修会

【日 時】10月18日(金)開会13時30分

【会 場】玉名市民会館 第2会議室

【内 容】◦地域の高齢者支援について ◦活動の注意点について ◦意見交換

【参加者】支援会員26人

(5) 災害ボランティアセンター機能強化事業

災害時に開設するボランティアセンターとして、立ち上げ模擬訓練や講習会等を実施し、災害時に機能できるボランティアセンターの体制づくりに取り組んだ。今年度は、災害時相互応援協定を結んでいる荒玉郡市社協合同による研修会や養成講座を実施し、立ち上げ模擬訓練時には近隣社協職員等の参加で実施した。

①災害ボランティアセンター体制づくり

▶災害ボランティアセンターサポーター養成講座

【日時】1月26日(日)9:00~16:00

【会場】横島総合保健福祉センター 多目的ホール

【主催】荒玉郡市社会福祉協議会連合会

【内容】◦講演

「災害支援のあり方～私たちが日ごろからできること～」について

「災害ボランティアセンター運営支援」について

講師 Nukiito代表 高山弘毅様

◦災害時炊き出し、非常食の試食 ◦防災ゲーム「クロスロード」

◦ロールプレイ(ニーズ受付)

◦シュミレーション訓練(ボランティア受付班、オリエンテーション班、資材班)

【参加者】44人(玉名市民18人、荒玉郡市民26人)

▶災害ボランティアセンター職員研修

【日時】2月6日(木)18:30~20:30

【会場】玉名市民会館

【主催】荒玉郡市社会福祉協議会連合会

【内容】講話

◦「熊本地震における御船町災害ボランティアセンターの役割と機能」について

講師 御船町社会福祉協議会総務係長 中島直子様

◦「熊本県災害ボランティアセンターガイドライン」について

講師 熊本県ボランティアセンター所長補佐 里美津子様

【参加者】83人(荒玉郡市社協79人、玉名市社協4人)

▶災害ボランティアセンター設置訓練

【日時】2月16日(土)9:00~12:00

【会場】横島総合保健福祉センター、横島町公民館

【内容】研修 ◦災害ボランティア活動について ◦災害ボランティアセンター機能について
訓練 ◦各セクションの設置訓練 ◦非常食、防災グッズ体験 ◦訓練の振り返り

【参加者】67人(サポーター4人、県社協6人、荒玉郡市社協28人、玉名市社協27人、
実習生2人)

②災害ボランティアセンター支援活動

甚大な災害の被災にあった市町村の災害ボランティアセンター運営支援のため職員派遣した。

▶令和元年8月九州北部大雨災害

【派遣先】大町町災害ボランティアセンター(佐賀県杵島郡大町町)

【派遣期間】9月30日(月)~10月4日(金)

【派遣人数】1人

□その他の事業

(1) 理事会、評議員会、評議員選任・解任委員会の運営

社会福祉事業の主たる担い手としてふさわしい事業を確実、効果的かつ適正に行うため、自主的に経営基盤の強化を図り、福祉サービスの質の向上、事業経営の透明性の確保を図るため開催した。

理事15人、 監事2人、 評議員27人、 評議員選任・解任委員5人

▶理事会

実施日	協議事項
第1回 6月6日(木)	議案第1号 平成30年度事業・決算報告及び監査報告について 議案第2号 令和元年度定時評議員会の開催について 議案第3号 評議員候補者の推薦について 報告第1号 役員の選任(案)について
第2回 6月26日(水)	議案第1号 会長、副会長及び常務理事の選定について
第3回 書面審議	議案第1号 令和元年度1次補正予算(案)について 議案第2号 令和元年度第2回評議員会の開催について 議案第3号 評議員選任解任委員会の開催について 議案第4号 評議員候補者の推薦について 報告第1号 諸規程の一部改正について 報告第2号 役員選任(案)について
第4回 書面審議	議案第1号 令和元年度第3回評議員会の開催について 報告第1号 就業規則の一部改正について
第5回 書面審議	議案第1号 令和元年度2次補正予算(案)について 議案第2号 令和2年度事業計画(案)及び予算(案)について

▶評議員会

実施日	協議事項
第1回 6月26日(水)	議案第1号 平成30年度事業・決算報告及び監査報告について 議案第2号 役員選任(案)について 報告第1号 評議員候補者の提案について
第2回 書面審議	議案第1号 令和元年度1次補正予算(案)について 議案第2号 現任理事の辞任に伴う後任理事の選任(案)について 報告第1号 評議員候補者の推薦について
第3回 書面審議	議案第1号 令和元年度2次補正予算(案)について 議案第2号 令和2年度事業計画(案)及び予算(案)について

▶評議員選任・解任委員会

実施日	協議事項
第1回 6月26日(水)	議案第1号 評議員の選任(案)について
第2回 1月16日(木)	議案第1号 評議員の選任(案)について

(2) 福祉審議会運営

地域住民の声を社協事業に反映させ、きめ細かな福祉サービスを実施するために各支所に地域の代表者を選任し設置。

【開催実績】

実施日	支所	協議事項
6月7日(金)	岱明支所	・委員交代・紹介について ・福祉審議会について ・社会福祉協議会事業について

(3) 地域福祉活動計画の評価と改善

【第3期計画期間】平成31年度（令和元年度）から令和4年度までの4ヵ年計画。
社会情勢の変化や計画の進捗状況に応じて必要な見直し・改善に努めた。

(4) 社協発展・強化計画の評価と改善

【第2期計画期間】平成31年度（令和元年度）から令和4年度までの4ヵ年計画。
計画の進捗状況に応じて、必要に応じ見直し・改善に努めた。

(5) 社協会費募集事業

事業・活動を実施するうえで住民参加を基本とし、地域の人々が住み慣れたまちで安心して生活することのできる「福祉のまちづくり」の実現を目指し会員募集を実施した。

【会費実績額】7,066,500円

地区		玉名地区	岱明地区	横島地区	天水地区	合計
一般会員 【500円】	金額(円)	3,525,500	1,984,500	661,000	800,500	6,971,500
	口数(件)	7,051	3,969	1,322	1,601	13,943
賛助会員 【1,000円】	金額(円)	52,000	3,000	0	0	55,000
	口数(件)	52	3	0	0	55
特別会員 【10,000円】	金額(円)	40,000	0	0	0	40,000
	口数(件)	4	0	0	0	4
合計	金額(円)	3,617,500	1,987,500	661,000	800,500	7,066,500
	口数(件)	7,107	3,972	1,322	1,601	14,002
加入行政区数(区)		130	33	29	27	219
加入行政区率(%)		77.4	100	96.6	100	84.9

(6) 共同募金運動への協力

10月1日から12月31日までを運動期間とし、戸別募金、街頭募金、法人募金、職域募金、学校募金など様々な募金活動を展開した。

【募金実績額】 12,095,277円

内訳 玉名市共同募金委員会取扱分 12,085,231円

熊本県共同募金会取扱分 10,046円

地 区		玉名地区	岱明地区	横島地区	天水地区	合計
戸別募金	金額(円)	5,585,500	1,958,150	654,500	795,000	8,993,150
	件数(件)	11,171	3,972	1,309	1,590	18,042
大口募金	金額(円)	191,500	5,000	3,000	0	199,500
	件数(件)	119	1	1	0	121
法人募金	金額(円)	1,025,050	204,000	99,000	100,000	1,428,050
	件数(件)	340	38	15	16	409
街頭募金	金額(円)	189,188	0	0	0	189,188
	件数(件)	12	0	0	0	12
学校募金	金額(円)	228,871	12,082	5,650	17,040	263,643
	件数(件)	13	3	1	4	21
職域募金	金額(円)	747,425	41,000	24,673	39,000	852,098
	件数(件)	19	2	2	3	26
イベント募金	金額(円)	35,333	2,500	0	0	37,833
	件数(件)	1	5	0	0	6
その他募金	金額(円)	16,124	35,866	67,099	2,680	121,769
	件数(件)	3	15	13	2	33
合計(円)		8,018,991円	2,258,598	853,922	953,720	12,085,231

(7) 日赤会費募集への協力

日赤玉名市地区として、日本赤十字社の災害救援や各種講座、献血事業等の活動推進の財源となる会費募集活動を実施した。

【日赤会費実績】 10,009,890円

内訳 玉名市地区取扱分 9,833,000円

熊本県支部取扱分 176,890円

地 区		玉名地区	岱明地区	横島地区	天水地区	合計
一般会費 (500円)	金額(円)	6,015,500	1,980,500	661,000	797,000	9,454,000
	件数(件)	12,031	3,961	1,322	1,594	18,908
一般会費 (1,000円)	金額(円)	2,000	0	0	0	2,000
	件数(件)	2	0	0	0	2
一般会費 (2,000円)	金額(円)	2,000	0	0	0	2,000
	件数(件)	1	0	0	0	1
一般会費 (2,001円～)	金額(円)	19,000	10,000	0	0	29,000
	件数(件)	4	1	0	0	5
法人会費	金額(円)	318,000	28,000	0	0	346,000
	件数(件)	78	3	0	0	81
寄附金	金額(円)	0	0	0	0	0
	件数(件)	0	0	0	0	0
合計(円)		3,656,500	2,018,500	661,000	797,000	9,833,000